第１号様式（第５条関係）

記載例

申請書を提出した日

　年　月　日

武蔵野市長　殿

申請者　所　在　地　〒１８０－８７７７

　　　　　　　　　　　武蔵野市緑町２－２－２８

団体の代表者を記入

（事務所がない場合は代表者住所を記載）

団体等名称　△△の会

代表者職・氏名　代表　○○　一郎

武蔵野市いきいきサロン事業補助金交付申請書

　令和８年度武蔵野市いきいきサロン事業補助金の交付を受けたいので、武蔵野市いきいきサロン事業補助金交付要綱第５条第１項の規定により、次のとおり申請します。

上記の申請者と同じ場合は

「申請者所在地同様」と記入

|  |  |
| --- | --- |
| 団体等名称 | △△の会 |
| サロン名称 | ○○サロン |
| 実施場所 | □個人宅　 □団地等の集会室　☑福祉施設　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）住所：武蔵野市●●町１－１－１ |
| 実施曜日及び時間 | 原則毎　火　曜日の　　10　時　00　分から　　12　時　00　分まで |
| 実施予定回数 | 年　45　回（うち、多世代・共生社会推進プログラム開催予定回数４回） |
| 事業の目的及びプログラムの内容注　加算分についても記載してください。 | 　サロン所在地近隣の高齢者に対し、健康体操、脳トレなどを実施し、健康寿命の延伸、介護予防を図る。　近隣の小学校や障害者就労施設に呼びかけ、クリスマス会などのイベントを実施。世代を超えた地域のつながりを深め、高齢者の孤立化を防止する。また、障害者への理解を図る。 |
| 補助金申請額 | 運営費　基本分　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 250,000　円　 |
| 運営費　多世代・共生社会推進プログラム分　　　　　　 　　8,000　円 |
| 活動拠点整備費　　　（初年度のみ）　　　　　　　　　　 　　　0　円 |
| 開設準備費　　　　　（初年度のみ）　　　　　　　　　 　100,000　円 |
| 運営団体継続調弁費（満７年を経過するサロンのみ）　　　　　　　　　　　 　　　　0　円 |
| 補助金申請額　　（合計）　　　　　　　　　　　　　 　　358,000　円 |
| 補助金を必要とする理由 | 　会場使用料、脳トレに使用する消耗品、保険料、安否確認等の通信費、サロン周知のための広報、プログラムに必要な備品購入等のため。 |
| 損害保険への加入 | ☑賠償責任保険　　☑傷害保険　　□その他　　　　　　　　　　　　　） |
| 個人情報の管理方法 | 　福祉施設を使用するため、キャビネットを置かせてもらい、その中に個人情報を保管。鍵は△△の会スタッフが管理する。 |

（裏面あり）